

野菜づくりから生まれた食育絵本

『ピーたろうのおもい』を

市内の子ども園に寄贈しました！



生物資源科3年1組の農業生産コース野菜専攻生は、このほど食育絵本を作成し、これまでに上越市内の認定こども園や保育施設8施設に30冊ほど寄贈しました。夏から冬にかけて発刊に向けて取り組み、こども園の園児たちに喜んでいただいています。

絵本のタイトルは「ピーたろうのおもい」です。フルカラー22ページで、全ページラミネート加工を施しました。野菜が苦手な男の子がピーマンの妖精ピーたろうとその仲間の力を借りて野菜嫌いを克服する物語です。

本校野菜専攻生は、近隣のこども園と8年前から校内の一角で野菜づくりを開始、その野菜づくりがきっかけとなり、昨年度まで野菜クイズや食育紙芝居を作成、今年度は「食育絵本」を作成することにしました。ストーリーやキャラクターを生徒が自ら考え、可愛い絵本が完成しました。

先日、新聞社3社から取材していただきました。今後もこども達の笑顔がたくさん見られるように取り組んでいきます。

